

第9回 北上川上流大規模氾濫減災協議会

1. 概要

○北上川上流の減災のための取組を推進するため「第9回北上川上流大規模氾濫減災協議会」を開催し、北上川上流取組方針のフォローアップとして、各構成機関の取り組みについて紹介いただき、意見交換を行った。

2. 日時／実施状況

日 時：令和6年6月28日(金) 14:00～14:40

場 所：岩手河川国道事務所 2階大会議室（WEB併用会議）

出席者：関係機関 約40名参加

盛岡市、花巻市、遠野市、一関市、八幡平市、奥州市、
滝沢市、岩手町、紫波町、矢巾町、西和賀町、金ヶ崎町、
平泉町

東日本旅客鉄道株式会社、岩手県、盛岡地方気象台、
東北運輸局、北上川ダム統合管理事務所、岩手河川国道事
務所

議事内容

- 1) 協議会規約の改定(案)について
- 2) 北上川上流取組方針のフォローアップについて
- 3) 情報提供

3. 主な内容等

■北上川上流取組方針のフォローアップについて

各市町村における取組について、代表事例の紹介を行った。

＜構成員からの主な発言＞

- ・ 総合防災訓練や出前講座、広報誌等により地域住民に対して水害リスクや避難に関する情報の更なる周知を図る。
- ・ 自主防災組織や市議会、消防団等を対象に、ハザードマップの周知や災害時の主な役割、避難行動要支援者に対する行動等について確認するため、地区別研修会を実施する。
- ・ 自主防災訓練等の支援や自主防災組織を育成を目的として地域防災リーダー養成講座を開催し、地域防災力の向上を図る。
- ・ 円滑な災害対応業務を行うため、人的応援の受け入れに関する受援計画の策定を推進した。
- ・ 令和5年度に開催された北上川上流総合水防演習に参加し、水防技術と知識の習得を図った。
- ・ 新たに公表された浸水想定区域を反映したハザードマップを作成し、ホームページへ公表するとともに、周辺住民を対象とした説明会を実施し内容の周知を図る。
- ・ 浸水想定区域の追加指定に伴い、当該区域にある要配慮者利用施設を把握した場合には、洪水時の円滑かつ迅速な支援ができるよう、避難確保計画の作成支援を行う。また、避難訓練の実施を促進し対象施設の防災意識の醸成を図る。

